

「ミズベスクール3

～水辺でわくわくすること、はじめよう！～」を開催しました



水辺の賑わいに関する制度の理解やノウハウの習得、異なる立場の参加者の交流と相互理解を目的にした「ミズベスクール3」を開催しました。平成30年から今年で第3回目の開催となり、全国からの68名の参加者が集まって分科会やワークショップを行うことで、参加者同士の交流と相互理解を深めました。

日 時：令和2年1月17日（金）10：00～17：00

場 所：近畿地方整備局

参加人数：全国から68名（民間事業者(街づくり系、舟運系、不動産系)、河川レンジャー、大学生、

自治体(河川系、都市計画系、観光系)、河川管理者等)

ミズベリングイベント恒例の
全員で集合写真撮影

《プログラム》（ファシリテーター：ミズベリング事務局 岩本氏）

第1部 オリエンテーション（パネルディスカッション）

第2部 事例紹介

- ・美濃加茂地区のかわまちづくり
- ・竹芝地区のまちづくり
- ・長門湯本みらいプロジェクト

第3部 分科会

第4部 ワークショップ



◎第1部 オリエンテーション（パネルディスカッション）



（右から）
ミズベリング事務局 岩本唯史氏（ファシリテーター）
ミズベリング事務局 滝澤恭平氏（ミズベリングプロジェクトについて）
株式会社E-DESIGN 忽那裕樹氏（水辺における官民連携について）
大阪府 河川環境課 松原信氏（河川空間のオープン化について）
近畿地方整備局 河川環境課 中高遼（かわまちづくり支援制度について）

◎第2部 事例紹介



美濃加茂地区の
かわまちづくり
大塚 雅之氏
（美濃加茂市 建設水道部
土木課建設係長）



竹芝地区のまちづくり
田中 敦典氏
（一般社団法人 竹芝エリアマネジメント 事務局長）
花倉 伸治氏
（東日本旅客鉄道株式会社
竹芝・芝浦プロジェクトリーダー）



長門湯本みらいプロ
ジェクト
松岡 祐史氏
（長門市 やきとり課
課長補佐）

◎当日の様子

第3部 分科会
（身近で語ろう、ミズベ井戸端会議）の様子



第4部 ワークショップ
（実践!ミズベリング会議）の様子



第4部で話合った水辺の活用に関する
アイデアの発表の様子



◎参加者の感想

- ・様々な事例を知ることができた。様々な立場の方の意見を聞いた。
- ・パネルディスカッションのやりとりから多角的な視点で水辺活用のアイデアを学べた。
- ・肩書きの重さを感じずに議論することができた。

※ミズベスクール3の内容はレポートとして、今後、公表予定です。

<https://www.kkr.mlit.go.jp/river/manabuasobu/mizuberingp.html>

